

金融仲介機能の発揮状況について (平成28年3月期)



Kyushu FG

九州フィナンシャルグループ



1. はじめに～地域密着型金融推進による金融仲介機能発揮	3
2. 肥後銀行の状況(平成28年3月期)	
(1) 地域密着型金融に対する基本的考え方	4
(2) 創業期・成長期・安定期における取組み	5
(3) 低迷期・再生期における取組み	6
(4) 平成28年熊本地震への対応(創造的復興への取組み)	7
3. 鹿児島銀行の状況(平成28年3月期)	
(1) 営業利益改善支援活動への取組み	8
(2) 金融力による地域企業の経営支援強化	9
(3) 地域内外の経済好循環創出	11

わたしたち九州フィナンシャルグループ(以下、当社グループ)は、持続可能な成長の実現に向け、以下の3つの理念を柱として、みなさまから真に愛される総合金融グループを目指しております。

グループ 経営理念

- 1.お客様の信頼と期待に応え、最適かつ最良の総合金融サービスを提供します。
- 2.地域とともに成長し、活力あふれる地域社会の実現に積極的に貢献します。
- 3.豊かな創造性と自由闊達な組織風土を育み、より良い未来へ向かって挑戦し続けます。

このグループ経営理念に基づき、当社グループ内の肥後銀行及び鹿児島銀行では、それぞれの地元である熊本県、鹿児島県、宮崎県を中心に、地域金融機関として、お客様の本業支援や経営改善支援をはじめとする地域密着型金融※を推進し、金融仲介機能の発揮に努めております。

本資料は、平成28年3月期における肥後銀行、鹿児島銀行における金融仲介機能の発揮に向けた取組みと、その実施状況を数値化した指標(ベンチマーク)をそれぞれ紹介するものです。

当社グループでは、今後ともこれらベンチマークをもとに自らの金融仲介機能の発揮状況を分析し、向上させていくとともに、お客様にわかりやすい開示を心がけ、地域の成長・発展に積極的に貢献してまいります。

※肥後銀行、鹿児島銀行の「地域密着型金融の取組み」については、各行のホームページに紹介しております。あわせてご参照ください。

肥後銀行 <http://www.higobank.co.jp/company/information/community.html>

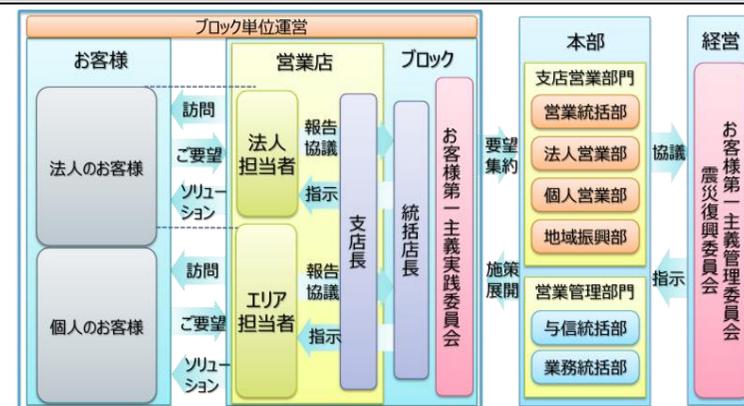
鹿児島銀行 <http://www.kagin.co.jp/investor/relationship.html>

2. 肥後銀行の状況(平成28年3月期)

地域密着型金融への取組み

(1) 地域密着型金融に対する基本的な考え方

- ◆ 当行は、企業理念に「お客様第一主義による最適の金融サービスの提供」を掲げ、従来よりお客様第一主義の実践に取り組んでおります。
 - ◆ 平成27年度よりスタートした第六次中期経営計画では、基本戦略の柱に「お客様第一主義の実践と管理」を掲げ、「お客様第一主義管理委員会」を設置し、営業店・本部・経営が一体となってお客様との価値共創に取り組んでおります。
 - ◆ その取組状況等につきましては、今後、数値的指標を示し、お知らせして参ります。
- ※ なお、平成28年熊本地震への対応として、「復興支援方針」を定めるとともに、「震災復興委員会」を設置いたしました。



金融仲介機能の発揮状況(対応するベンチマーク)

◆ 全取引先数と地域の取引先数の推移(先数単体ベース)

(単位:社)	26/3期		27/3期		28/3期	
	熊本県	その他	熊本県	その他	熊本県	その他
全取引先数	16,571		16,746		17,339	
地域別の取引先数の推移	15,226	1,345	15,354	1,392	15,904	1,435

◆ メイン取引(融資残高1位)先数の推移、及び、全取引先数に占める割合(先数単体ベース)

(単位:社、%)	26/3期	27/3期	28/3期
メイン取引(融資残高1位)先数の推移	11,266	11,369	11,782
全取引先数に占める割合	68.0%	67.9%	68.0%

◆ ライフステージ別の与信先数(先数単体ベース)、及び、融資額

(単位:社、億円)	全与信先	ライフステージ				
		創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
与信先数	17,339	1,926	1,392	8,551	490	1,005
事業年度末の融資残高	16,512	1,132	1,293	11,916	333	1,205

◆ 中小企業向け融資や本業支援を主に担当している本部従業員数、及び、全本部従業員数に占める割合

(単位:社、%)	28/3期
全本部従業員数①	756
業務担当本部従業員数②	32
②/①	4.2%

◆ 取引先の本業支援に関連する研修等の実施回数、同研修等への参加者数、及び同趣旨の取組みに資する資格取得者数

(単位:回、人)	28/3期
研修実施回数	31
参加者数	161
資格取得者数	99

2. 肥後銀行の状況(平成28年3月期)

地域密着型金融への取組み

(2) 創業期・成長期・安定期における取組み

◆ 目利き力・知見向上のための人材育成やグループ会社・外部機関との連携により、お客様の課題解決支援に積極的に取り組んでおります。

金融サポート	ソリューションサポート
<p>■ 資金ニーズに応じたファイナンス支援 (創業支援資金・私募債・ファンド活用等)</p>	<p>■ コンサルティング・営業支援 (計画策定・ビジネスマッチング・ITサポート・海外進出支援等) ■ 情報支援(各種補助金情報・申請支援、セミナー等)</p>

金融仲介機能の発揮状況(対応するベンチマーク)

- ◆ 当行が関与した創業件数
- ◆ 当行がメインバンク(融資残高1位)として取引を行っている企業のうち、経営指標(売上・営業利益率・労働生産性等)の改善や就業者数の増加が見られた先数、及び、同先に対する融資額の推移

(単位:件)	28/3期
創業件数	158件
第二創業件数	3件

(単位:社、億円)	28/3期
メイン先数	11,635
メイン先の融資残高	8,774
経営指標等が改善した先数	7,741

(単位:億円)	26/3期	27/3期	28/3期
経営指標等が改善した先に係る3年間の事業年末の融資残高の推移	6,042	6,359	6,756

◆ 創業支援先数(支援内容別)

(単位:件)	28/3期
①創業計画の策定支援	3件
②創業期の取引先への融資	プロパー 28件
	信用保証付 114件
③政府系金融機関や創業支援機関の紹介	26件
④ベンチャー企業への助成金・融資・投資	0件

- ◆ 当行が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額、及び、全与信先数及び融資額に占める割合(先数単体ベース)

(単位:社、億円、%)	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高	858	2,503
上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合	4.9%	15.2%

- ◆ 地元の中小企業与信先のうち、無保証のメイン取引先の割合(先数単体ベース)

(単位:社、%)	地元中小与信先数①	無保証メイン先数②	②/①
地元の中小企業与信先数のうち、無保証のメイン取引先数の割合	15,864	3,950	24.9%

地域密着型金融への取組み

(3) 低迷期・再生期における取組み

◆ お客様との対話を通じ、実態把握に基づく経営支援、地域経済の活性化等に向けた積極的な取組みを促進いたします。

経営改善サポート

- 経営改善計画策定支援、外部機関連携、継続的な支援活動
- 資金繰り表策定支援、事業性評価に基づく経営支援
- ファンドや各種再生スキーム活用による抜本的事業再生支援

事業承継サポート

- 事業承継コンサルティング(事業承継対策アドバイス・専門家紹介等)
- M&A支援(M&A仲介、アドバイザー、組織再編等の相談)
- セミナーや相談会実施等による情報提供・サポート活動

金融仲介機能の発揮状況(対応するベンチマーク)

◆ 当行が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況(28/3期)

(単位:社)	条変総数	進捗状況		
		好調先	順調先	不調先
中小企業の条件変更先に係る経営改善計画の進捗状況	1,659	4	346	1,309

◆ 外部専門家の活用、他の金融機関及び中小企業支援施策との連携

(単位:社)	28/3期
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	6
中小企業再生支援協議会の利用先数	10
取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数	56

◆ ファンド(創業・事業再生・地域活性化等)の活用件数

(単位:件)	28/3期
ファンドの活用件数	5

◆ 事業承継、M&A支援先数

(単位:社)	28/3期
M&A支援先数	44
事業承継支援先数	60

地域密着型金融への取組み

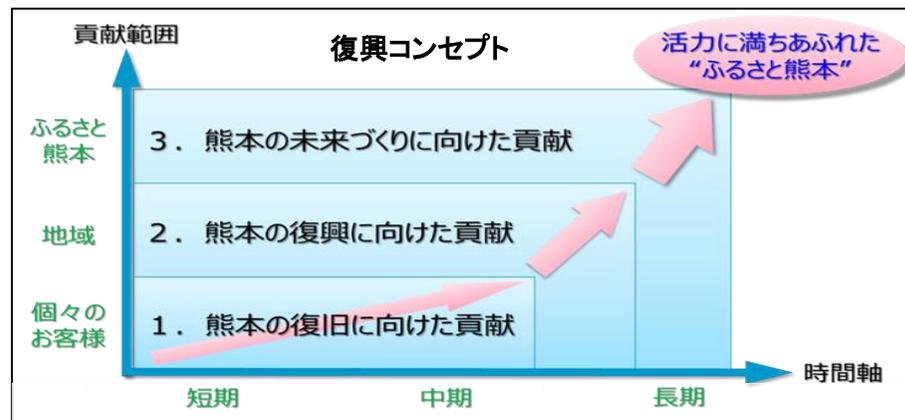
(4) 平成28年熊本地震への対応(創造的復興に向けた取組み)

◆ 活気に満ちあふれた“ふるさと熊本”の創生に向け、復興支援方針を制定し、さまざまな創造的復興支援策に取り組んでおります。

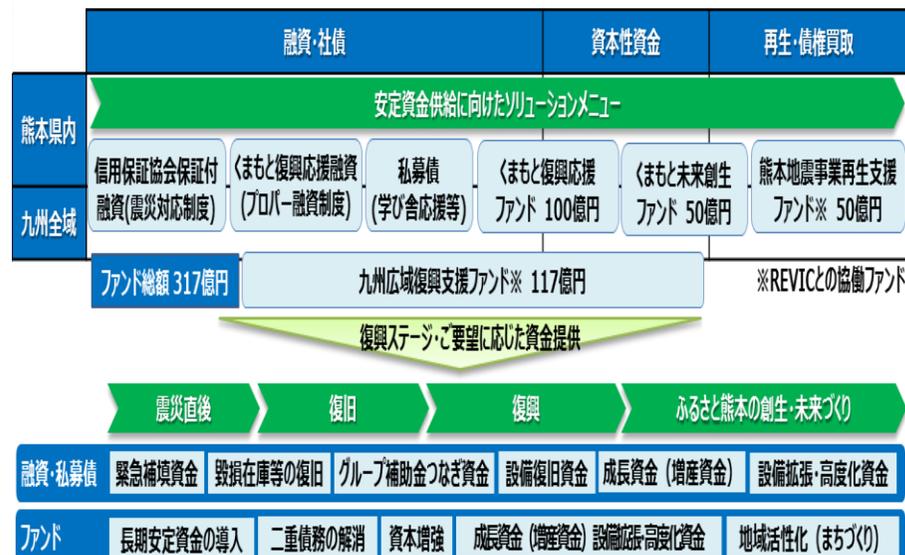
『復興支援方針』

～活気に満ちあふれた“ふるさと熊本”の創生のために～

- 熊本の復旧に向けた貢献
わたしたちは、熊本を地盤とする地域金融機関として、お客様の事業基盤・生活基盤の再建に向け、金融仲介機能を最大限発揮し、被災されたお客様お一人おひとりの問題・課題の解決に迅速かつ真摯に取り組めます。
- 熊本の復興に向けた貢献
わたしたちは、これまで培ったコンサルティング機能・ソリューション力を発揮し、産学官金との連携、協調、協働を図り、地域の面的な復興や経済・産業の活性化に向け、積極的に貢献します。
- 熊本の未来づくりに向けた貢献
わたしたちは、復興、そして地方創生の実現に向け、金融サービスを通じ、後世に誇れる「活気と魅力に満ちあふれた“ふるさと熊本”づくり」に永続的に貢献します。



財務の毀損度や時間軸に応じた主な復興支援策



金融仲介機能の発揮状況(対応するベンチマーク)

◆ 関連する独自ベンチマーク(計数は29/3期実績より開示予定)

①	グループ補助金構成企業把握先数・把握先割合
②	金融・非金融サポート実践先数・実践先割合
③	マスコミを通じたお客様・地域の復興活動支援数
④	国内・海外商談会出展社数

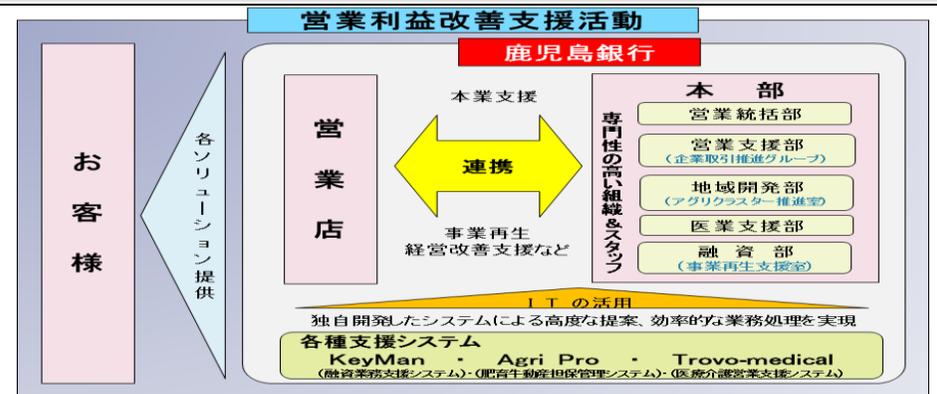
3. 鹿児島銀行の状況(平成28年3月期)

地域の発展を実現する金融力の発揮

(1) 営業利益改善支援活動への取組み

当行は、平成17年より地域密着型金融推進の柱としてお客様の営業利益拡大により地域経済の発展を実現する「営業利益改善支援活動」を展開してきました。これまでの活動により蓄積した情報・ノウハウを活用し、現在の第6次経営戦略計画の事業戦略に掲げる「地域の発展を実現する金融力の発揮」のために営業店・本部・経営が一体となりお客様支援に取り組んでおります。

鹿児島県・宮崎県を中心に、取引先数や当行をメインにご利用いただいているお取引先数も順調に推移し、グループベースのメイン先のうち約78%で売上額や労働生産性の向上など経営指標が改善しています。



金融仲介機能の発揮状況(対応するベンチマーク)

◆全取引先数と地域の取引先数の推移(先数単体ベース)

(単位:社)	26/3期		27/3期		28/3期	
	鹿児島・宮崎県	都市部・その他	鹿児島・宮崎県	都市部・その他	鹿児島・宮崎県	都市部・その他
全取引先数	14,621		15,036		15,517	
地域別の取引先数の推移	14,092	529	14,489	547	14,918	599

◆メイン取引(融資残高1位)先数の推移、及び、全取引先数に占める割合 (先数単体ベース)

(単位:社、%)	26/3期	27/3期	28/3期
メイン取引(融資残高1位)先数の推移	8,049	8,202	8,718
全取引先数に占める割合	55.1%	54.5%	56.2%

◆当行がメインバンク(融資残高1位)として取引を行っている企業のうち、経営指標(売上・営業利益率・労働生産性等)の改善や就業者数の増加が見られた先数、及び、同先に対する融資額の推移

(単位:社、億円)	28/3期	(単位:億円)		
メイン先数(グループベース)	8,002	26/3期	27/3期	28/3期
メイン先の融資残高	9,496	7,404	8,168	8,132
経営指標等が改善した先数(メイン先数に占める割合)	6,220 (78%)	経営指標等が改善した先に係る3年間の事業年度末の融資残高の推移		

地域の発展を実現する金融力の発揮

(2) 金融力による地域企業の経営支援強化

平成27年度に「事業性評価シート」を新設し企業審査を事業性評価の入口と捉えた「事業性評価のPDCAサイクル」の構築や、事業再生・経営改善支援を専門に行う「事業再生支援室」の設置、本業支援に関連する研修の充実など継続的な態勢整備に努め、お客様本位の持続可能なビジネスモデルを追求しています。



金融仲介機能の発揮状況(対応するベンチマーク)

◆ライフステージ別の与信先数及び融資額

(単位:社、億円)	全与信先	28/3期				
		創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
ライフステージ別の与信先数	14,993	1,811	1,110	7,440	384	1,991
同与信先に係る事業年度末の融資残高	16,207	1,337	1,375	10,245	190	2,250

◆事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額、割合

(単位:社、億円、%)	28/3期	
	与信先数	割合
事業性評価に基づく与信先数	505	3.4%
同 融資残高	5,804	35.8%

◆中小企業向け融資や本業支援を主に担当している本部従業員数、及び、全本部従業員数に占める割合

(単位:人、%)	28/3期
全本部従業員数①	692
業務担当本部従業員数②	82
②/①	11.8%

◆取引先の本業支援に関連する研修等の実施数、研修等への参加者数、資格取得者数

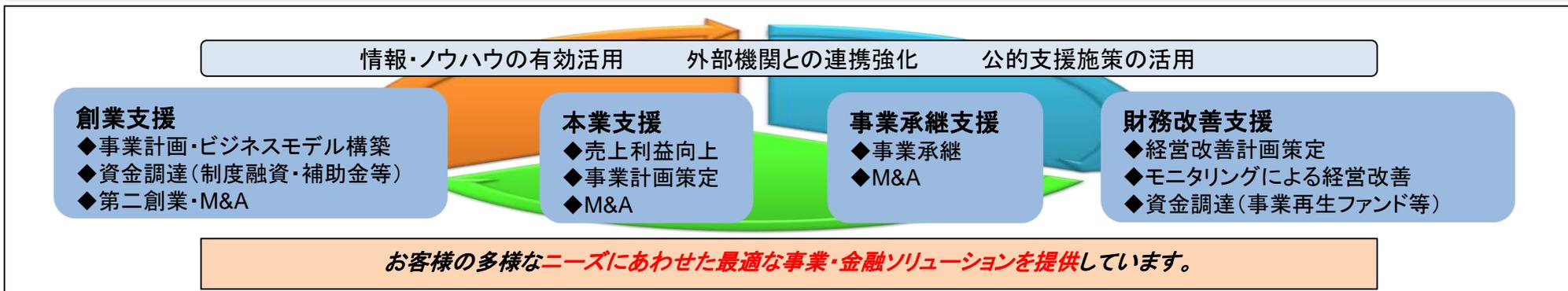
(単位:回、人)	28/3期
研修実施回数	40
参加者数	59
資格取得者数	45

◆地元の中小与信先のうち、無保証のメイン先数の割合

(単位:社、%)	28/3期
地元中小与信先数①	14,288
無保証メイン先数②	6,844
②/①	47.9%

地域の発展を実現する金融力の発揮

(2) 金融力による地域企業の経営支援強化



金融仲介機能の発揮状況(対応するベンチマーク)

◆当行が関与した創業件数

(単位:件)	28/3期
創業件数	134
第二創業件数	8

◆創業支援先数(支援内容別)

(単位:社)	28/3期
創業計画の策定支援	12
創業期の取引先への融資	プロパー 74
	信用保証付 47
ベンチャー企業への助成金・融資・投資	1

◆外部専門家や外部機関との連携

(単位:社)	28/3期
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	13
中小企業再生支援協議会の利用先数	26
取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数	132

◆ファンドの活用件数

(単位:件)	28/3期
ファンドの活用件数	11

◆M&A支援先数、事業承継先数

(単位:社)	28/3期
M&A支援先数	75
事業承継支援先数	45

◆当行が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況(28/3期)

(単位:社)	条変総数	進捗状況		
		好調先	順調先	不調先
中小企業の条件変更先に係る経営改善計画の進捗状況	1,588	40	271	1,277

地域の発展を実現する金融力の発揮

(3) 地域内外の経済好循環創出

- ・持続的な地域経済発展に貢献すべく「農林水産」「医療介護」「環境・エネルギー」「観光」「インフラ(PPP/PFI)」の5分野を重点分野とした各分野の産業振興に積極的に取り組んでいます。
- ・グループ会社(九州経済研究所)においても、当行の戦略と協働しつつ地方自治体の各種事業支援や地域の中核を担う人材の育成など、地域社会の発展に資する事業を積極的に展開しています。

なかでも農林水産・医療介護・環境分野は、地域の基幹産業として従来より継続した成長支援を実施しており、お取引先数・融資額ともに順調に推移しています。



金融仲介機能の発揮状況(対応するベンチマーク)

◆農林水産、医療介護、環境分野の融資先数及び融資残高

(単位:先/億円)		28/3期	対前年度比
農林水産分野	融資先数	2,247	+54
	融資残高	1,020	+37
医療介護分野	融資先数	1,495	+58
	融資残高	2,367	+75
環境分野	融資先数	906	+261
	融資残高	755	+134

◆ABL融資(牛・豚・馬)の融資先数及び融資残高

(単位:先/億円)		28/3期	対前年度比
融資先数		76	+2
融資残高		237	△2

<グループ会社による取組み>

◆地方自治体からの受託先数と件数

(単位:先)		28/3期	(単位:件)		28/3期
受託先数		23	農業関連事業		4
			医療介護関連事業		3
			官民連携事業(PPP/PFI)		5
			観光関連事業		5
			その他(各種戦略策定、調査等)		28

◆経営者育成に資するセミナーの開催数と参加延べ人数

(単位:回、人)		28/3期
セミナー開催数		10
参加延べ人数		210



Kyushu FG

九州フィナンシャルグループ



HigoBank

うるおいある未来のために。
肥後銀行



南の風さわかたに

鹿児島銀行